

# 採血をうけられる患者さんへ

採血は病気の診断や病状の変化を知る上で欠かすことのできない大切な検査手段です。安全で間違いのない採血を行うために、ご理解、ご協力をお願いいたします。

採血室ではご本人確認のために、お名前、お誕生日をお伺いしております。

## 採血前にお申し出ください

- ★消毒用アルコールで皮膚が赤くなったり、かぶれたことがある方
  - ・・・ 非アルコール性消毒綿で消毒します
- ★採血中や採血後に気分が悪くなったことがある方、体調が悪い方、緊張が強い方
  - ・・・ ベッドで採血を行います
- ★血液をさらさらにするお薬を内服している方、血が止まりにくい方
  - ・・・ 通常より止血をしっかりします
- ★血液透析中の方
  - ・・・ 使用中のシャントがない方の腕から採血します
- ★乳房切除術を受けられた方、避けるように言われている採血部位がある方
  - ・・・ 医師の指示に従って採血します

その他、採血に関してご希望や不安のある方は遠慮なくお申し出ください。

## 採血中、採血後の注意

- 採血中の痛み 手の指先に痛み、しびれ感が走ったり、穿刺部にいつもと違う我慢できない痛みを感じたときは、すぐに申し出て下さい。  
(針を刺した時の一瞬の「チクツ」の痛みは通常心配ありません)
- 採血中の体の変化 採血中(採血後)に冷や汗が出たり、気分が悪くなった場合は、無理をなさらずすぐに申し出て下さい。早めに横になることで早期の回復が図れます。
- 採血する血管 採血は通常なら肘の血管から行いますが、肘からの採血が難しい場合には、安全のため前腕や手の甲から採血する事もあります。  
採血部位について、ご希望があれば遠慮なくご相談ください。
- 採血回数 一回で採血を行えるよう努めておりますが、血管の状態などによって2回以上行う場合があることをご了承ください。
- 採血後の止血 採血した部位をしっかり5分間以上指で押さえてください(もまないで下さい)。しっかり押さえないと、青あざや皮膚の下の血のかたまり(皮下血腫)の原因になります。